

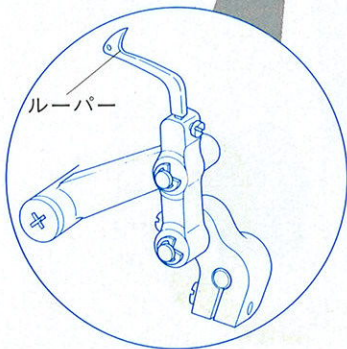
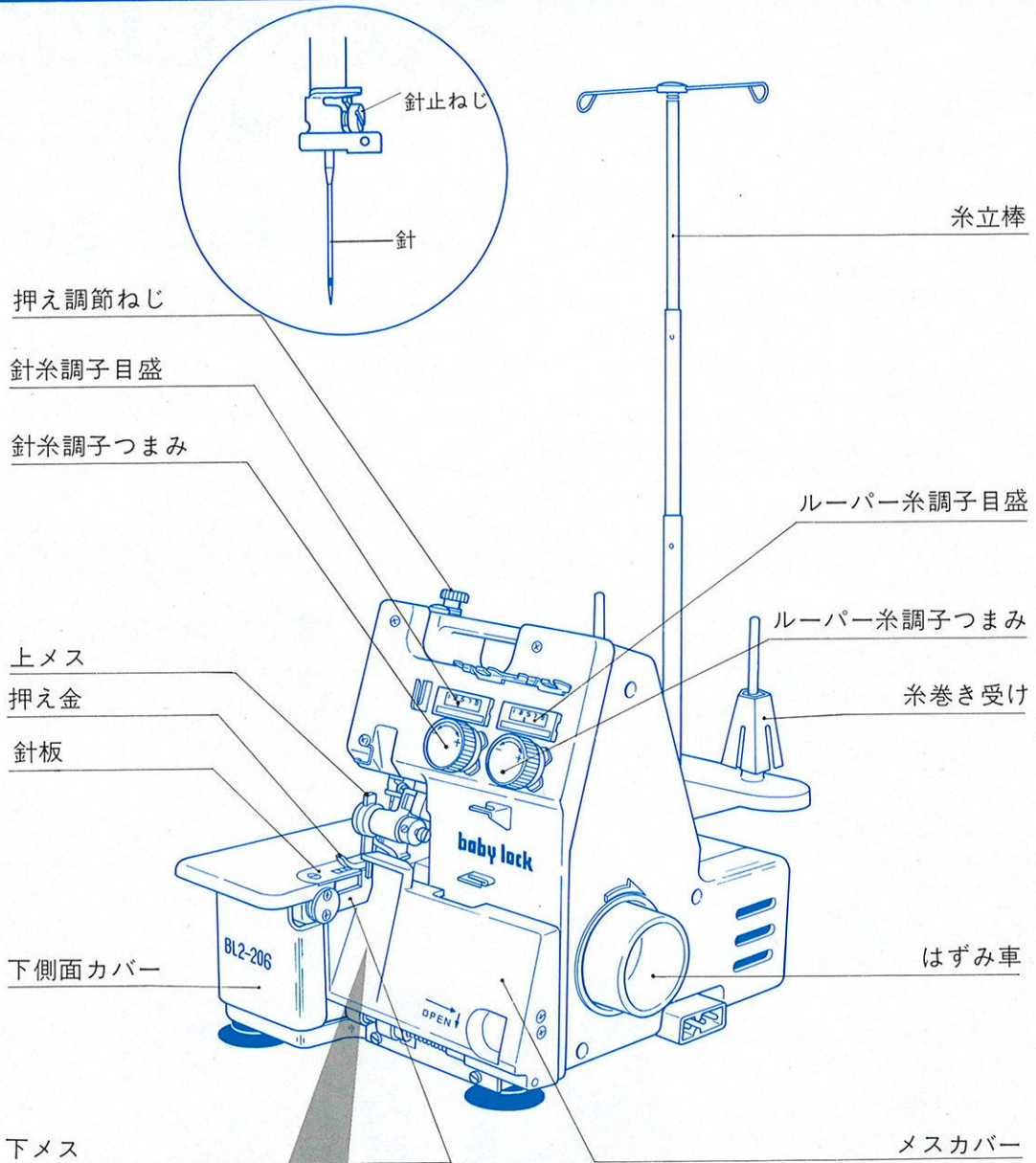
ベビーロック

縁かがりミシン

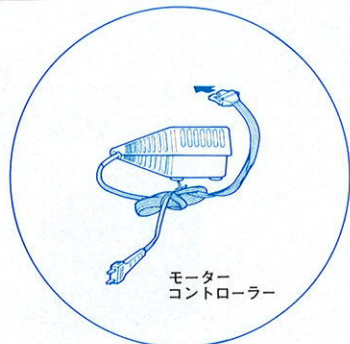
BL2-206型

ご使用のてびき





ルーパー部詳細図



※安全のため使用後は電源プラグを抜いてください。
また、コントローラーの上に物を載せないでください。

はじめに

このたびは、ベビーロックBL2-206型をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

BL2-206型は、ロックミシンのパイオニア株式会社ジューキの優秀な技術が生んだベビーロックシリーズの秀作です。

末永くご愛用いただくためにこの手引きをお役立てください。

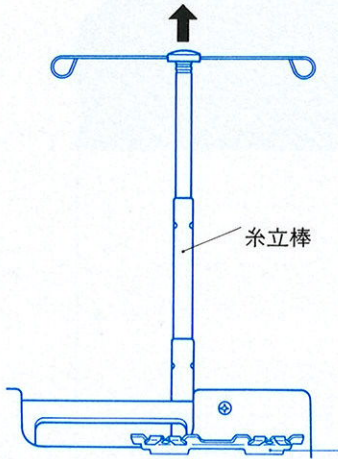
目次

1. 縫うための準備	2
1-1 糸立棒のセット	2
1-2 コントローラーのセット	2
1-3 糸のからみ具合の確認	3
1-4 布地のセット	3
2. 糸調子のとり方	4
3. 布地・糸と糸調子目盛ダイヤル位置の合わせ	5
4. 送り目の調節について	6
5. 押え圧力について	6
6. 糸の交換	7
6-1 糸巻きのセット	7
6-2 使用糸の取り換え	8
6-3 糸のかけ方	9
7. 針のとりかえ方	10
8. メスの交換について	11
8-1 上メスの取りかえ方	11
8-2 下メスの取りかえ方	12
9. 給油について	13
10. ミシンライトをつけるとき	14
11. カーボンブラシの交換について	14
12. 点検と調整について	15
13. 梱包明細	15
14. 布地と糸・針の関連表	16
15. BL2-206型仕様表	17

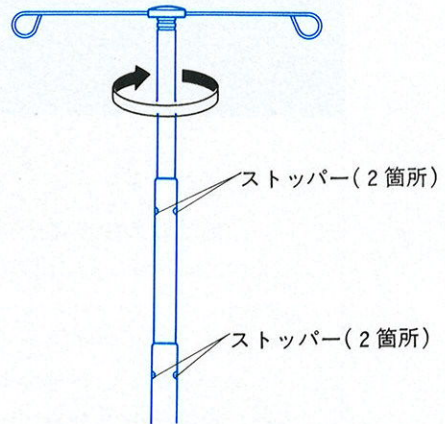
1 縫うための準備

1-1 糸立棒のセット

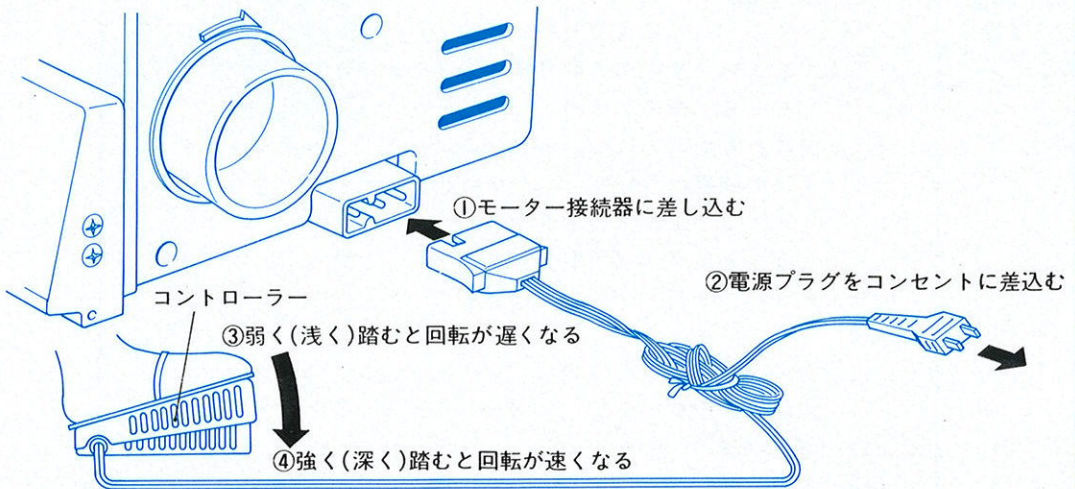
① 糸立棒をいっぱい伸ばす。



② 糸立棒を回転させてストッパーで位置決めする。



1-2 コントローラーのセット



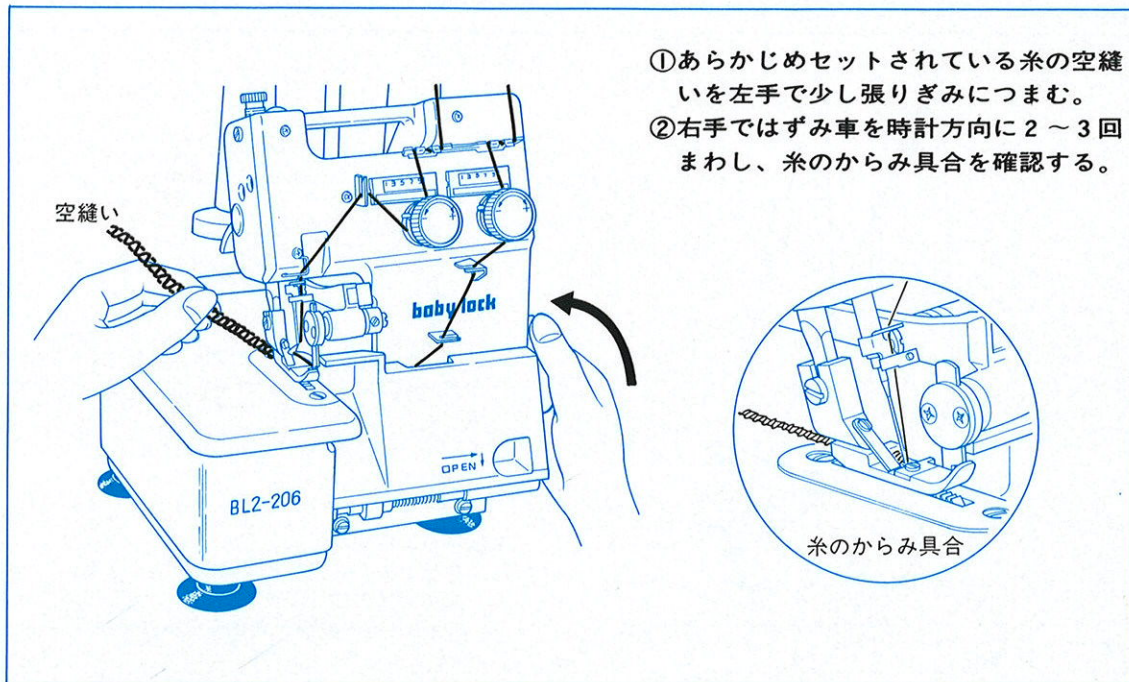
※このミシンは、家庭用ミシンとちがい逆方向に回転します。

※ミシンを連続してご使用になりますとコントローラーが暖かくなりますが、性能上では全く差しつかえありませんので、そのまま安心してお使い下さい。

※ご使用後は電源プラグを必ず抜いてください。また、コントローラーの上に物を載せないようにして下さい。

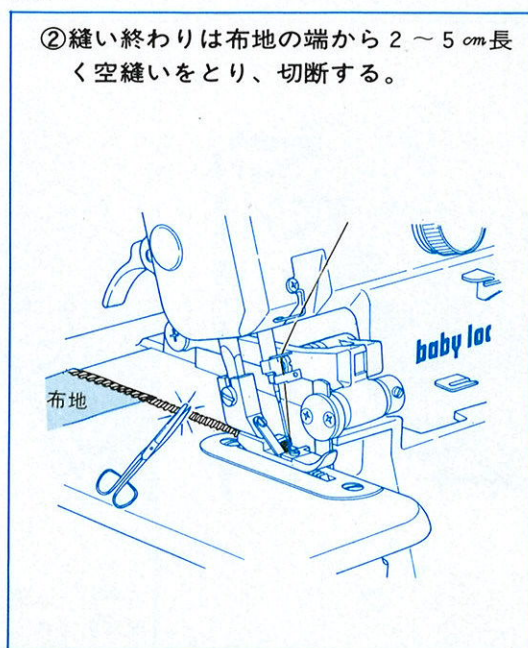
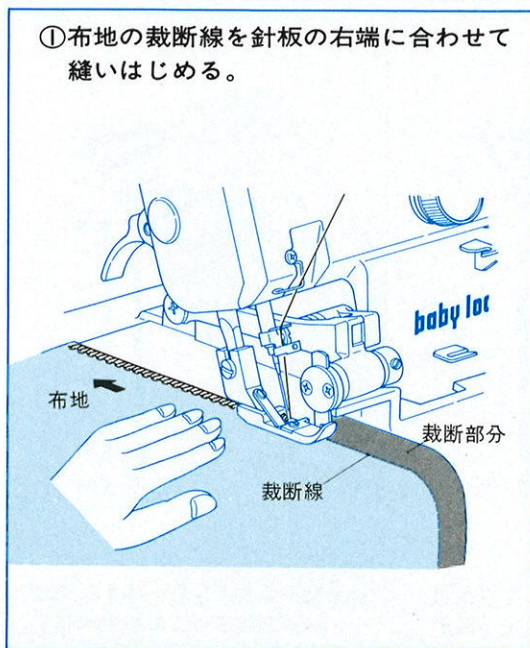
1-3 糸のからみ具合の確認

このミシンはあらかじめ糸がセットされております。



1-4 布地のセット

このミシンは布地を裁断しながら同時に縁をかかります。



2 糸調子のとり方

このミシンは糸調子の表示がダイヤル式になっております。

針糸

ルーパー糸

針糸調子目盛

ルーパー糸調子目盛

弱 ← → 強

1+3+5+7+9

1+3+5+7+9

強

弱

針糸調子つまみ

ルーパー糸調子つまみ

糸調子つまみを
 プラス方向へ回すと糸調子が強くなる。
 マイナス方向へ回すと糸調子が弱くなる。
 ※ 糸調子目盛の数字が大きくなると糸調子は強くなる。

美しいかがり目	ルーパー糸が裏へ巻き込む場合	針糸が表へ巻き込む場合
<p>針糸</p> <p>ルーパー糸</p> <p>裏</p> <p>表</p>	<p>針糸</p> <p>ルーパー糸</p> <p>裏</p> <p>表</p> <p>ルーパー糸調子つまみを右へ回す。 又は針糸調子つまみを左へ回す。</p>	<p>針糸</p> <p>ルーパー糸</p> <p>裏</p> <p>表</p> <p>針糸調子つまみを右へ回す。又は ルーパー糸調子つまみを左へ回す。</p>

3

布地、糸と糸調子目盛ダイヤル位置の合わせ

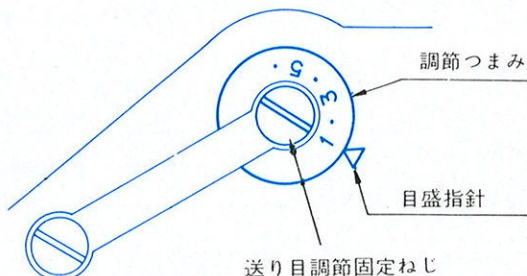
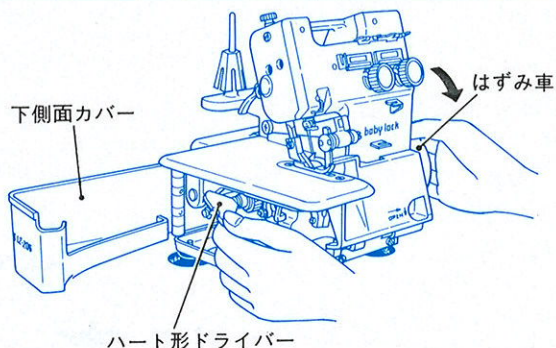
下表を目安に各糸の調子をとっていただくと、美しいかがり目となります。

布 地	糸	針糸調子目盛					ルーパ糸調子目盛				
		1	3	5	7	9	1	3	5	7	9
ブロード (綿)	スパン #80		■					■			
ジョーゼット (ポリエステル)	テトロン #100	■						■			
トリコット (ポリエステル)	スパン #80		■					■			
デニム (綿)	綿 #60			■				■			
裏地 (ベンベルグ羽二重)	スパン #80	■						■			

4 送り目の調節について

送り目の調節は下側面カバーを開いて行ないます。

- ①左手でハート形の専用ドライバーをにぎり、右手ではずみ車を矢印方向に回して、送り調節固定ねじをゆるめる。
- ②調節つまみの目盛りを目盛指針に合わせる。
(目盛り数字が大きくなると、縫い目も大きくなる。)
- ③調節後は、送り目調節固定ねじを固く締める。



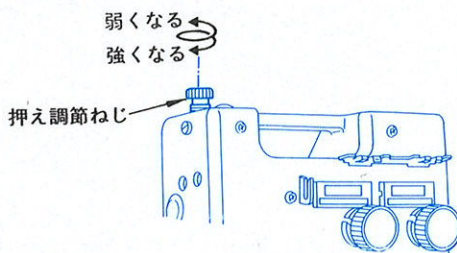
5 押え圧力について

このミシンはすでに押え圧力を標準（中厚物用）に調節してあります。

極薄物、極厚物の場合のみ調節してください。

薄い布地⇒押え圧力を弱くする。

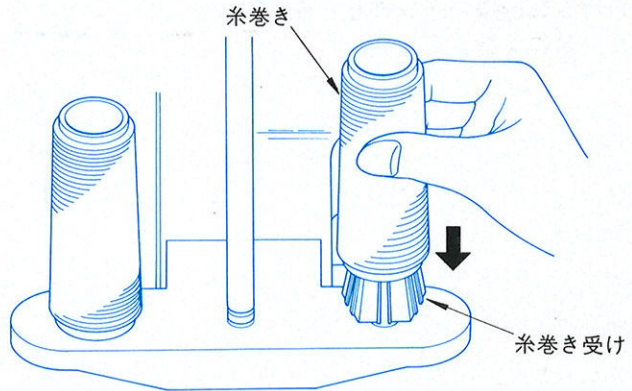
厚い布地⇒押え圧力を強くする。



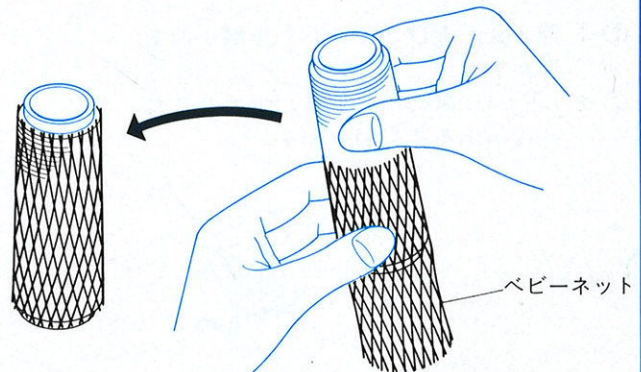
6 糸の交換

6-1 糸巻きのセット

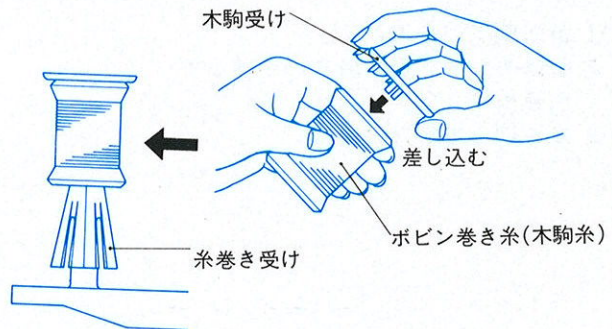
糸巻きを糸巻き受けにしっかりと立てる。



化繊糸などのほつれやすい糸は付属のベビーネットを下からセットして使う。



ポビン巻き糸（木駒糸）の場合は付属の木駒受けを、ポビン（木駒）の穴に差し込で使う。

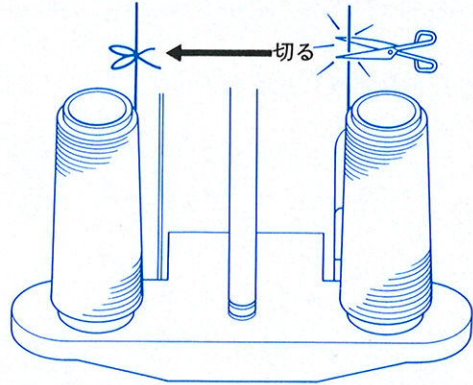


※布地と糸・針の関連表が、16頁にありますので適正な糸を選択してください。

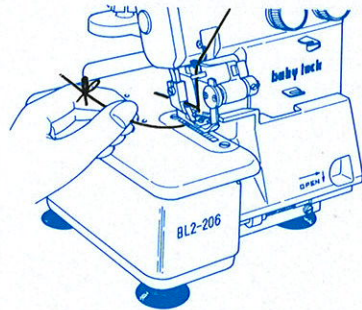
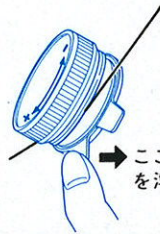
6-2 使用糸の取り換え

このミシンはあらかじめ糸がセットされておりますが、色系など他の糸に取り換える場合は、次のようにしていただくと便利です。

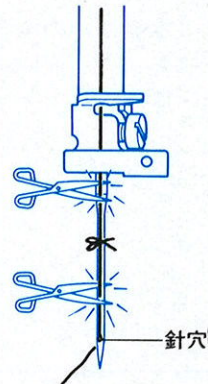
- ①糸巻きの近辺で糸を切り、取り換
たい糸につなぎ変える。



- ②-1 押え金を上げ、ルーバー糸調子皿を
浮かす。
②-2 ルーバー糸のつなぎ目が押え金より
約10cm出るまで引き出す。



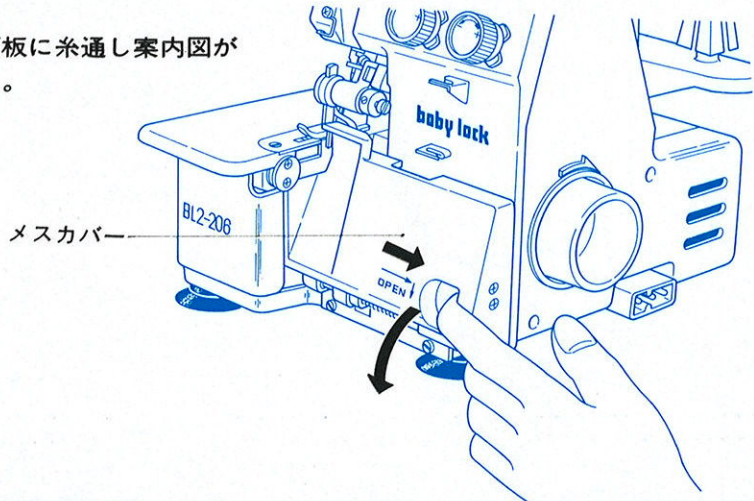
- ③-1 針糸調子皿を浮かす。
③-2 針糸のつなぎ目を針穴の手前まで
引き出す。
③-3 糸を切って針穴に通す。



6-3 糸のかけ方

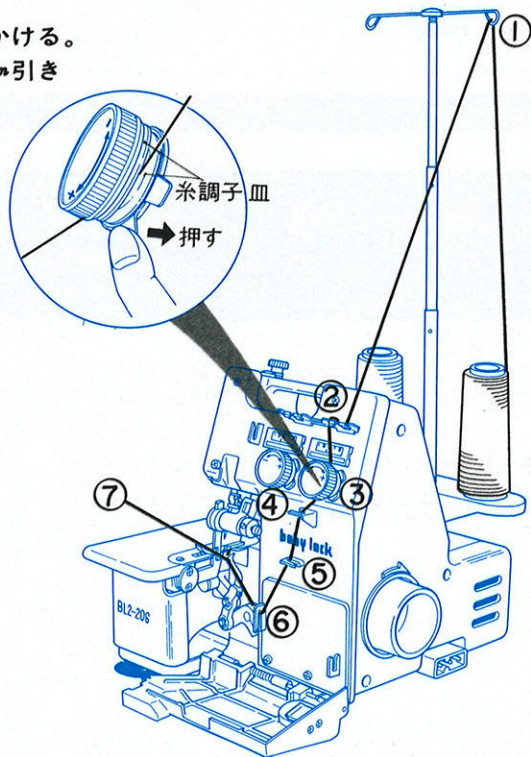
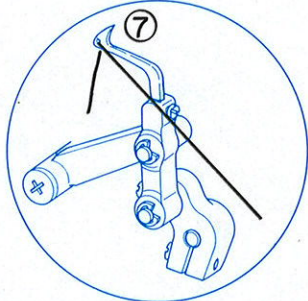
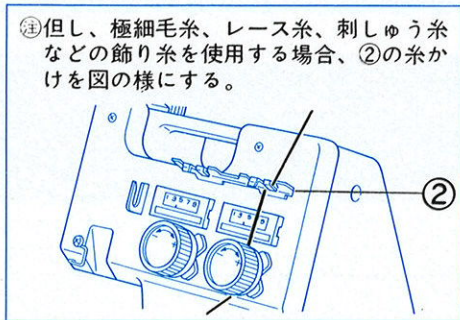
糸のかけ方をまちがえますと、正しい裁縫ができませんので正しいかけかたをおぼえて下さい。

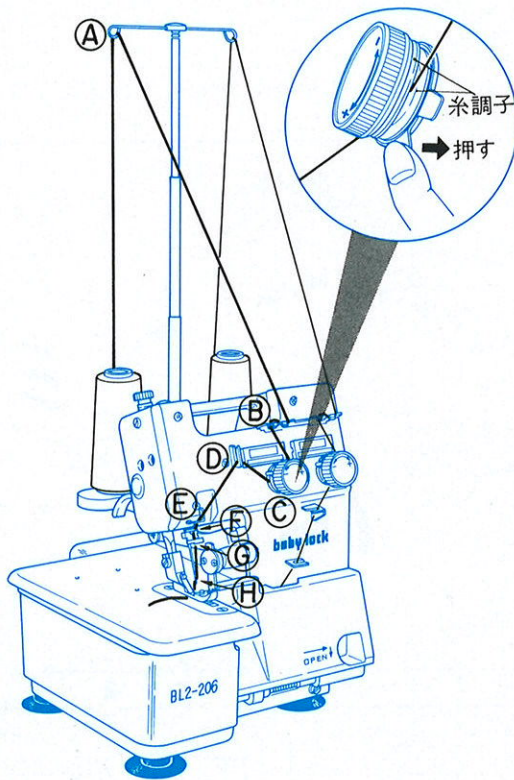
メスカバーを開けると、面板に糸通し案内図が貼付してあるので参照する。



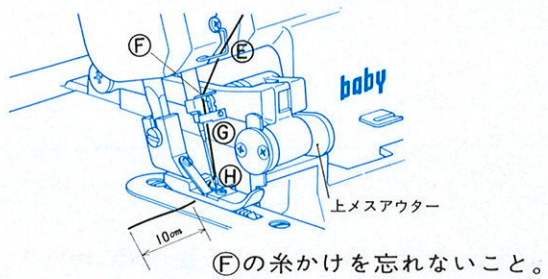
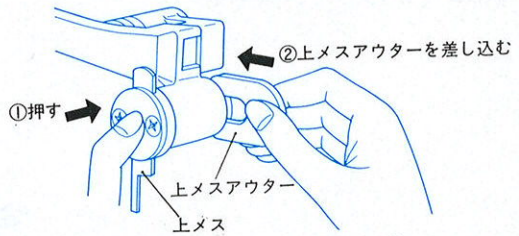
① ルーパー糸(桃色マーク)を番号順にかける。
かけ終わったら押え金の下から約10cm引き出しておく。

② 但し、極細毛糸、レース糸、刺しゅう糸などの飾り糸を使用する場合、②の糸かけを図の様にする。





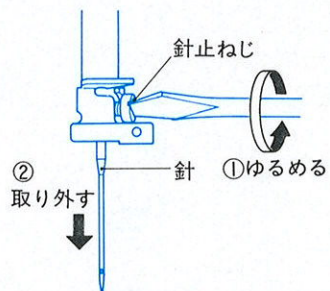
- ② 針糸(青色マーク)をA.B.C 順にかける。
針穴には手前から向こう側に通し、押え
金の下から約10mm引き出しておく。
※針穴に糸を通す場合、附属の上メスアウ
ターで上メスを右へ移動させると糸通し
が楽にできます。

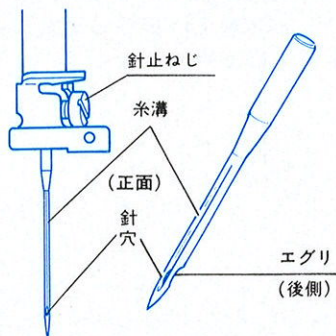
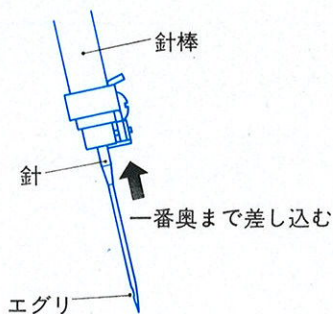


7 針のとりかえ方

このミシンの針はBL×1 #14又は#11を用品ます。

はずみ車を時計方向に回して針をいちばん上にあげ、針止ねじを矢印方向にゆるめて針を取り外す。





- ①新しい針のエグリを後側にして、針棒の穴の一番奥まで差し込む。
- ②針の向きが狂わないように手でしっかり押える。
- ③針止ねじを固く締めつける。

※布地と糸・針の関連表が16頁にありますので適正な針を選択してください。

8 メスの交換について

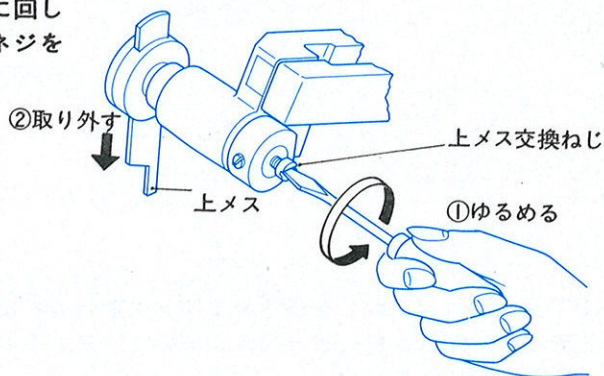
はじめに必ず電源プラグを抜いてから作業してください。

メスは消耗品ですので切れなくなったら交換してください。

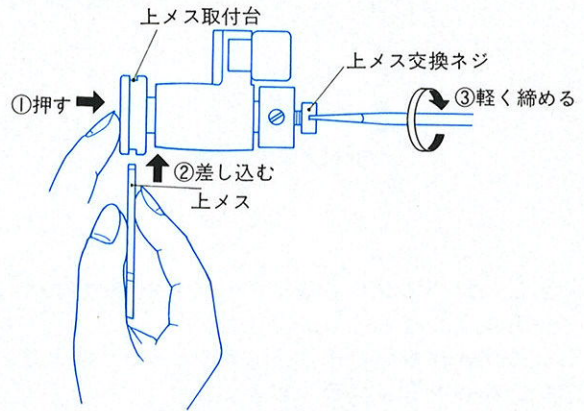
※メスが切れなくなった場合、通常上メスを交換してください。

8-1 上メスの取りかえ方

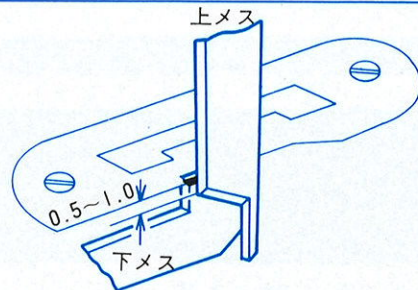
メスカバーを開け、はずみ車を時計方向に回してメスをいちばん上にあげ、上メス交換ネジを矢印方向にゆるめて上メスを取り外す。



上メス取付台を右へいっぱい押しつけ、新しい上メスを下から差し込んで上メス交換ネジを軽く締める。

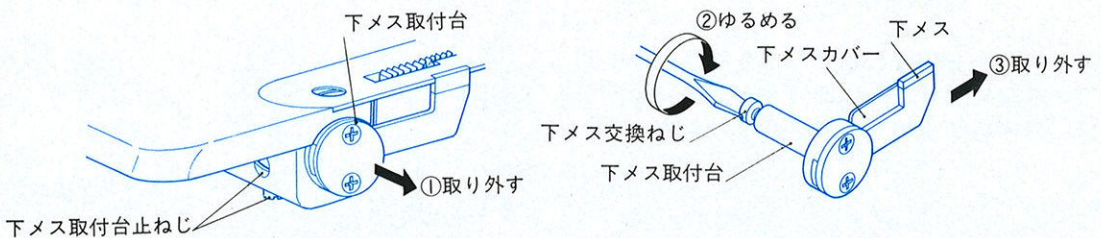


はずみ車を時計方向に回してメスをいちばん下げた位置のとき、上メスの手前刃先が下メス刃先上面に対し0.5~1.0mmていど噛み合うようにして上メス交換ネジを締めつける。

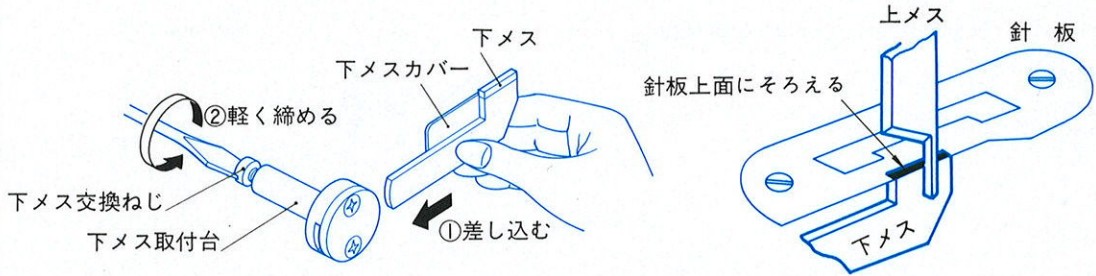


8—2 下メスの取りかえ方

※下メスは、長寿命の特殊な材質が使われていますので、通常交換の必要はありません。



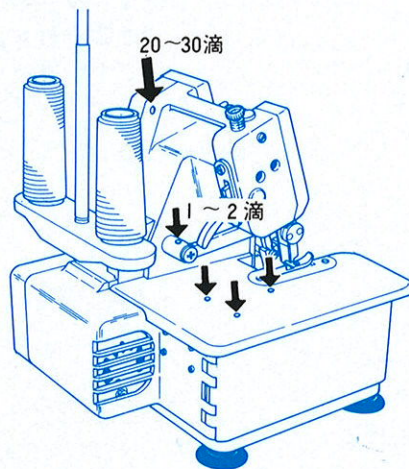
- ①下メス取付台止ねじをゆるめて下メス取付台を機械から取り外す。
- ②下メス交換ねじを矢印方向にゆるめて下メスを下メスカバーといっしょに取り外す。



- ①新しい下メスを下メスカバーといっしょに下メス取付台に差し込み、下メス交換ねじを軽く締める。
- ②機械に取り付けて、下メス位置を針板溝に合わせ、下メス刃先上面が針板上面と同じ高さになるようにして、下メス取付台止ねじと下メス交換ねじを締めつける。

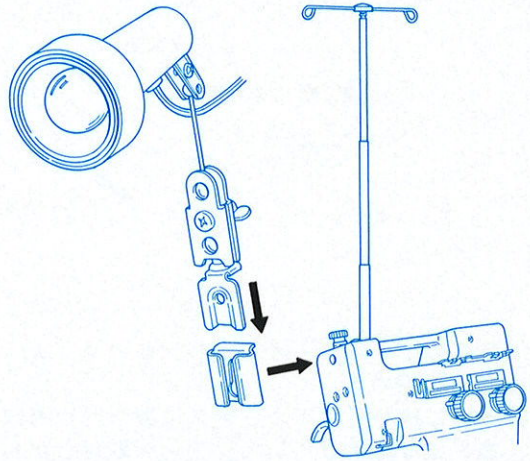
9 給油について

このミシンの大切な個所にはすべて特殊な材料（含油メタル）を用いておりますが、図に示したような個所には定期的に給油して下さい。



10 ミシンライトをつけるとき

ミシンライトをお使いになれる場合は、
右図のようにとりつけてください。
(但しミシンライトは、別売)



11 カーボンブラシの交換について

このミシンに使用しておりますモーターにはカーボンブラシが2個（2ヶ所）取り付けてあります。長期間お使い頂くと摩耗しますので下図のように交換してください。

ベルトカバー止ねじ

ベルトカバー止ねじ

ベルトカバー止ねじ

baby lock

- ①ベルトカバー止ねじをゆるめ、ベルトカバーを取り外す。
- ②モーター取付ねじをゆるめ、モーターを取り外す。
- ③ブラシキャップを各々取り外し新しいカーボンブラシと交換する。

カーボンブラシ図

10mm (新品)

3mm

カーボンブラシ

ブラシキャップ(2ヶ)

モーター取付ねじ

12 点検と調整について

現象	原因	調整	参照ページ
ミシンが動かないとき	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込んでいない。 コントローラーの接続器をモーターに差し込んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込む。 コントローラーの接続器をモーターに差し込む。 	2 2
糸が切れるとき	<ul style="list-style-type: none"> 糸かけが間違っている。 糸調子が強すぎる。 針が曲がっている。 針の取りつけが間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく糸をかける。 糸調子つまみを調整する。 針を交換する。 針を正しく取りつける。 	9 4 10 10
針が折れるとき	<ul style="list-style-type: none"> 針が曲がっている。 針の取りつけが間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 針を交換する。 針を正しく取りつける。 	10 10
目とびするとき	<ul style="list-style-type: none"> 針が曲がっていたり、針先がすり減ったりしている。 針の取りつけが間違っている。 糸かけが間違っている。 押え圧力が不十分。 	<ul style="list-style-type: none"> 針を交換する。 針を正しく取りつける。 正しく糸をかける。 押え圧力を調節する。 	10 10 9 6
縫い目の調子が悪いとき	<ul style="list-style-type: none"> 各糸の張力調整が不十分。 糸かけが間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 糸調子つまみで調整する。 正しく糸をかける。 	4 9

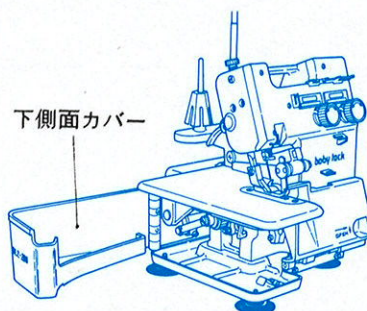
13 梱包明細

1. ミシン(モーター付)
2. コントローラーセット一式
3. 頭部ビニールカバー
4. ご使用のてびき
5. 検査合格証
6. 保証書
7. アクセサリー・ボックス

- ドライバー (一用) 1コ
- 針 BL×1 #14 3本 #11 2本(紫色) 5本セット
- 上メス 1コ
- ピンセット 1コ
- 掃除用ブラシ 1コ
- 油差し (30cc入り) 1コ
- ハート型ドライバー(送り目調節用) 1コ
- ベビーネット 1セット
- 木駒受 2コ
- 上メスアウター 1コ

下側面カバーのボックスには、お仕事の際に必要な付属品を入れてご使用されると便利です。

但しミシンを使用される場合は、必ず閉じてご使用ください。



14 布地と糸・針の関連表

	布地の種類	糸	針
木綿麻	〔薄地〕 ボイル、ローン、ブロード、ギンガム、亜麻など	綿 #100 スパン #90	BL #11
	〔厚地〕 オックスフォード、デニム、キルディング、ギャバジンなど	綿 #80 スパン #80~60	BL #11 #14
絹	デシン、クレープ、オーガンジー、サテンなど	絹 #100 テトロン #80	BL #11
毛	〔薄地〕 トロピカル、ポーラ、ポプリンなど	スパン #80 綿 #80、テトロン #80 絹 #50	BL #11
	〔普通地〕 サージ、ギャバジン、フラノなど	スパン #80 テトロン #80~60 絹 #50	BL #11 #14
	〔厚地〕 ベロア、キャメル、アストラカンなど	スパン #60 綿 #60~50 テトロン #60~50 絹 #50	BL #14
化繊混紡	〔薄地〕 ジョーゼット、ボイル、サテンなど	スパン #90~80 テトロン #80~60	BL #11
	〔厚地〕 タフタ、ツイル、ベネシャンなど	スパン #80~60 テトロン #60	BL #11 #14
ニット	トリコット（化繊、合繊）	スパン #90~80 テトロン #80~60	BL #11
	ジャージ（化繊、合繊）	スパン #80~60 テトロン #60	BL #11 #14
	毛糸	スパン #80~60 テトロン #60~50 ウーリーナイロン ウーリーテトロン アンダリア	BL #14

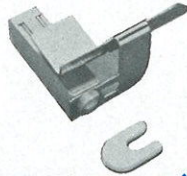
15 BL2-206型仕様表

基本項目	仕様
かがり巾	4 m/m (縁かがり巾)
縫い目(送り目)	1 ~ 5 m/m
針棒ストローク	27 m/m
メス上下量	7 m/m
押え上り量	4 m/m
使用針	BL×1 #11 #14
使用糸本数	2本
給油方式	油芯装置付手差方式
ミシンの大きさ	タテ255 m/m 、ヨコ250 m/m 、高さ305 m/m
ミシンの重さ	7.8kg (モーター付完成品)

便利なベビーロック専用アタッチメント

飾り縫いガイド

フチ始末のいらぬ生地や、フチを断ちながらでもきれいな飾り縫いができます。(ベビーロック専用)



現金正価650円(別売)

ラクラクワインダー

大きな巻き糸から小さい巻き糸が簡単にできます。(ベビーロック専用)



現金正価750円(別売)

万一、機械にトラブルが発生した場合、又、メス等の消耗部品をご購入される場合はこのマークのお店にお問い合わせ下さい。



●ベビーロックはローンでお求めいただけます。

株式会社 ジューキ

本社	〒104	東京都中央区八重洲2丁目7番地2号(八重洲三井ビル)	☎03-272-2851~7
札幌	〒062	札幌市白石区菊水9条3丁目1番24号(丹羽ビル)	☎011-822-8627
秋田	〒010	秋田県秋田市山王4丁目6番31号	☎0188-23-9131
仙台	〒980	宮城県仙台市一番町1丁目4番6号	☎0222-27-8470
福島	〒960	福島県福島市大町3番9号	☎0245-23-2346
五泉	〒959-16	新潟県五泉市三本木3丁目3番47号	☎02504-3-4451
足利	〒326	栃木県足利市大町642番地(エコービル)	☎0284-41-5567
大宮	〒330	大宮市大成町1丁目343-12(金子ビル)	☎0486-51-5913~4
千葉	〒260	千葉市登戸町1丁目125-7	☎0472-46-2717
東京	〒101	東京都千代田区西神田2丁目4番1号(東方学会新館)	☎03-265-8741
横浜	〒220	神奈川県横浜市西区高島2丁目8番5号(篠崎ビル)	☎045-453-0591
静岡	〒422	静岡市緑が丘町1番15(緑が丘ビル)	☎0542-82-2951
名古屋	〒460	愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番9号	☎052-962-7631
金沢	〒921	石川県金沢市増泉2丁目7番45号(コーポ松本)	☎0762-43-5833
岐阜	〒500	岐阜県岐阜市徹明通5丁目11番地(菊水ビル)	☎0582-53-6321
福井	〒910	福井県福井市手寄1丁目4番4号	☎0776-22-0583
大阪	〒543	大阪府大阪市天王寺区上本町5丁目2番3号(大阪ミシン会館)	☎06-768-3651
大倉敷	〒711	岡山県倉敷市児島小川1丁目3番38号	☎0864-73-0355
広島	〒730	広島県広島市橋本町6番11号(縄手ビル)	☎0822-27-5781
松山	〒790	松山市柳井町2丁目19-5	☎0899-32-5270
福岡	〒810	福岡県福岡市中央区赤坂1丁目12番17号	☎092-741-3173